

令和8年度 松川中央小学校 グランドデザイン

【松川町教育大綱】《目指す子ども像》

- ☆自ら考え判断し、主体的に行動できる子ども
- ☆夢をもち、無限の可能性に挑戦する子ども
- ☆ふるさとに誇りをもち、たくましく生き抜く子ども

★R8重点活動 ・ 継続活動

学校教育目標 よく学び よく遊び よく働き おもしろいのある子

主体的に学習に取り組み、友と関わりながら学びを深める子

★まつトークで笑顔

まつかわタイムで培われたかかわりの力を生かし、ペア、グループで自分の考えを語り、深める
→学びって楽しい

- ・タブレットを活用した個別最適な学びと協働学習
- ・ふるさと学習（生活科、総合的な学習の時間、学びの旅）での探究的な学び
- ・自分で課題を見つけて取り組む自主学習

遊びを通して、人と関わる力を伸ばし、よりよい関係を築ける子

★縦割り活動で笑顔

児童会と連携しながら、異学年の友だちと遊ぶ

→友だちと遊ぶって楽しい

- ・子どもたちが創り上げる学校行事
- ・姉妹学級交流
- ・北小学校との交流
- ・けやき集会

主体的・協働的に取り組み、自分だけでなく他者のために活動する子

★無言清掃できれいになって笑顔

黙想で今日の掃除のめあてを決め、時間いっぱい、ていねいに無言清掃をする

→きれいになってうれしい

- ・ペア清掃
- ・児童会当番活動、学級係活動
- ・キャリア教育（学びの旅、キャリアパスポート）

自己理解・他者理解を深め、自分も他者も大切にできる子

★先手のあいさつで笑顔

児童会と連携しながら、自分からすすんで先手のあいさつをする

→あいさつって気持ちいい

- ・まつかわタイム（毎週木曜日 昼の時間）
- ・縦割り活動
- ・11月人権月間
- ・保育園との交流
- ・いじめ・体罰・スクールセクハラ相談窓口設置（校長室・保健室）
- ・町スクールカウンセラーによる6年生全員との面談
- ・ひだまり教室設置、町不登校支援員による登校支援

家庭との連携

- ・児童の学びや育ちを伝える学級・学年だより
- ・学習状況の共有（NRT、CRT、全国学調）
- ・教育相談週間（5月）個別懇談会（12月）の実施
- ・参観日（4月、9月、11月、2月）
- ・学校評価を生かした授業改善、教師の意識改革

松川町学園化構想

- ・保小中の連携
- ・まつかわタイム推進
- ・小中の発達段階に応じた家庭学習
- ・保小中職員による9つの専門委員会での研究、実践、提案

地域との連携

- ・ゆうき給食届け隊等の食育活動
- ・地域巡り 地域講師 地域行事参加 地域貢献
- ・けやき応援団
- クラブ支援隊 本読み聞かせ隊 地域を知ろう隊
- 勉強がんばり隊 登下校見守り隊

学校 評価

- 【学ぶ】「興味関心を持ち、進んで学んだり楽しんだりできた」と答える児童の割合が90%以上（R6 91% R7 92%）
- 【遊ぶ】「友だちと遊んだり活動したりして、学校生活は楽しい」と答える児童の割合が95%以上（R6 91% R7 93%）
- 【働く】「児童会・係活動、清掃、給食当番などに進んで取り組む」と答える児童の割合が90%以上（R6 95% R7 97%）
- 【思いやる】「違いを認め、お互いを尊重できた」と答える児童の割合が90%以上（R6 90% R7 92%）



R8年度重点目標

笑顔いっぱい中央小

安心安全な
学校づくり

学ぶ

遊ぶ

働く

思いやる